利用者の声



行政

事業の企画に
ちょっと迷った時に
考えを整理する
壁打ち役として
使わせてもらってます！



市民活動団体

困ったときはよく相談に
乗ってもらっています。
いつも的確にアドバイス
いただき、お陰様で
NPO法人としての今があります。



事業者

社員の地域・社会貢献
として、活動先の紹介や
つなぎ役をしてもらえるのは
嬉しいです。



トヨカツサポーター

自分の得意を活かして
できる活動を楽しみながら
関わらせて
もらっています。



高校の先生

生徒からボランティアや社会課題についての
相談があった時、まずは何から始めたらいいか
生徒と一緒に相談に乗ってもらっています。
ボランティア活動についての
出前授業も助かります。

具体的な相談内容や、方向性が定まっていない場合でもお気軽にご連絡ください。
お問い合わせお待ちしております♪

豊中市立市民公益活動支援センター「トヨカツ」

住所：豊中市庄内幸町4-29-1（庄内コラボセンター1階）
（阪急宝塚線・庄内駅より約800m）
TEL：06-6398-9189
FAX：06-6398-9209
MAIL：toyonaka.npo@jcom.zaq.ne.jp
URL：https://www.city.toyonaka.osaka.jp/machi/npo/center/index.html

［開館時間］午前10時から午後7時まで
（水曜・金曜は午後9時まで）
［休 館 日］日曜・月曜・祝日・年末年始
（12月29日～1月3日）



instagram　LINE　Facebook　公式サイト

トヨカツのSNSもぜひチェックしてみてください♪

豊中市立市民公益活動支援センター　設立3年からみるトヨカツ活用法

発行・編集：豊中市立市民公益活動支援センター（運営受託団体：特定非営利活動法人とよなかESDネットワーク）
デザイン：86 design cafe　発行日：2026年10月



豊中市立市民公益活動
支援センター

トヨカツ



庄内コラボセンター
「ショコラ」ロゴマーク

設立3年からみる
トヨカツ
活用法





本ガイドブックは、庄内コラボセンター1階にオープンした市民公益活動支援センター「トヨカツ」の3年間を振り返り、その活用のヒントをお伝えするものです。新たな地域でのスタートを切った私たちは、まず施設を知ってもらい、足を運んでいただくことから歩みを始めました。空間としての機能だけでなく、多様な団体や個人、組織が出会い、つながり、まちの未来に向けて一歩を踏み出せるよう、伴走や橋渡しを積極的に行ってきました。その積み重ねの中で「困ったらトヨカツに相談してみたら？」と声をかけていただく場面も増えています。まだトヨカツを十分に活用できていない方にも、その可能性を感じていただけるよう、実績や事例、利用者の声、これからの展望をまとめました。ぜひご覧いただき、新しい一歩のきっかけとしてご活用ください。

豊中市立市民公益活動支援センター「トヨカツ」　センター長　上村有里

contents

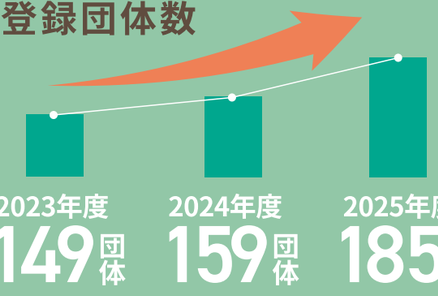
2-3　数字からみるトヨカツの3年
4-5　コーディネート事例
6　新たに3年で生まれたもの
7　これからのビジョン
8　利用者の声、お問合わせ

数字からみる トヨカツの3年

開館日数
791日
（年間平均263日）

来館者数
51,868人
（年間平均17,289人）

相談件数
1,110件
（年間平均370件）

登録団体数


交流スペースの利用
ミーティングや
作業時に利用できます。
492回

ショーウィンドー・ショーケース
豊中駅前・トヨカツ前で市民公益
活動をPRするための展示が
できます。
122団体







市民活動サポート事業
市民活動団体がPRのために
トヨカツで開催する講座や
ワークショップの運営をサポートします。
102団体 397回 2,473人

トヨカツcinema
多様化する地域課題・社会課題
について、映画をきっかけに知り、
語り合う場です。
31回 598人

協働マッチング交流会
行政や市民活動団体等が施策や活動内容を
紹介し、協働の機会につなげます。
11回 248人



トヨカツフェスタ
ショコラフェスタに合わせて、市民活動団体による
パネル展示・ワークショップを行いました。
5日 4,325人



まちを一緒につくる人を増やす

市民公益活動を応援し

ピンポイント講座
広報や会計など
団体運営のお悩みに
合わせて企画しています。
27回 233人



ボランティア入門講座
少人数で参加者個人のニーズにあわせた
情報提供や活動紹介を行いました。
27回 89人



ちゃぶだい集会
社会課題の解決や
まちづくり等に取り組むゲストの話を
聞いて感想共有やワークを行います。
36回 551人

ニュースレターtane
事業の報告や、市民活動団体などを
紹介する記事を掲載
11回発行 27,000部



SNSフォロワー数
(2026年3月末時点)

LINE 公式LINE **300名**

Facebook **270名**

Instagram フォロワー **851名**

リーチ数 **12,751名**

3年間の活動によって、多くの方々とのつながりが生まれ
活動の基盤を築くことができました！

※表記の人数及び団体数はのべ数です。 ※表記の数は令和5年2月～令和8年3月のものです。

トヨカツコーディネート事例

日々の多様な相談対応の中から
特徴的な事例をいくつかご紹介します。

事例1

市民活動団体A
市民活動団体B
高齢者向け公共施設

協働マッチング交流会から生まれたコラボチームによる防災フェスタの開催サポート

市民活動団体A
環境のことを広めたい



＋

市民活動団体B
手作りが得意なママさんがメンバー



＋

高齢者向け公共施設
多世代交流がしたい！





「防災イベント」を開催したい！

相談 →
← 提案

トヨカツ

他の登録団体や施設にも声をかけて、「防災フェスタ」をしませんか

3組織がトヨカツ主催の協働マッチング交流会で出会い
コラボチームを結成

9月9日(救急の日)前後 **「防災フェスタ」実施**

防災をテーマにしたパネル展示やワークショップ、講座など一堂に会した大きなイベントを開催。コラボチーム以外の団体や地域住民の参加もあり、大いに盛り上がるイベントになった。


パネル展示


講座


ワークショップ

他にも複数回の多世代向け講座を実施するなど、それぞれの団体の強みをかけ合わせた活動を継続中。

事例2

事業者

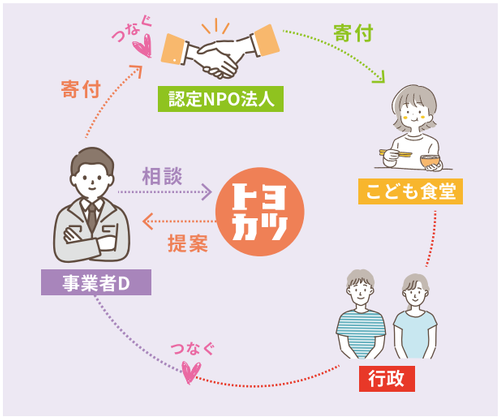
アプリのポイントで地域のこども食堂を応援するしくみをつくりたい！


事業者D

広報に協力してくれるこども食堂と案内を置いてくれるお店、仲介してくれる認定NPO法人を紹介してほしい

豊中には、こどもの居場所をつなぐネットワークがあるので、担当課を通じて、こども食堂への呼びかけを協力依頼してみます。
地域の店舗には、行政担当課から声掛けを依頼しますね。

トヨカツ



事例3

行政

市民参加型ワークショップの企画支援


行政職員Z

新たなしくみを作りたいが、関わってくれる市民をどうやって集めたらいいかなあ

Zさんからの提案を伝えて、意見を出し合うワークショップ形式はどう？

トヨカツ



では、案を作ってくるのでみてもらえますか？

はい！ 効果的なワークショップのすすめ方を一緒に考えましょう。

トヨカツ

意見出しワークショップを開催

その後、複数回のやり取りを経て、市民参加型のワークショップを開催することができた。



事例4

行政

まちづくりの計画づくりに子育て世代の声を聞きたい


行政職員T

まちづくりの計画に市民の声を反映するために、子育て世代の声を聞きたい

子育て支援をしている団体がたくさんあります。この地域なら、団体Aや団体Bが詳しいと思うので、紹介しましょうか？

トヨカツ



ぜひ、つないでください！



地域にこんなにたくさん市民活動団体があるなんて知りませんでした！
順次ヒアリングを行っていきたいです。

複数の子育て支援団体に
ヒアリングを実施中



事例5

地域

市民活動出前講座のコーディネート


地縁団体U

公民分館の講座で講師をしてくれる団体を探しているのですが…

どんな講師を探していますか？

トヨカツ



できればワークショップ形式で、作ったものを持って帰ることができるような講座がいいな

市民活動団体による **出前講座を開催**

可愛いキャンドル作りのワークショップを出前講座で開催し、地域の交流の機会創出に繋ぐことができた。



新たに3年で生まれたもの

より多様な団体や、個人・組織が出会い、つながる場となるように新しい取り組みが生まれました。

Youth session





学生・若者支援：活動の発表の場

ユース・セッション

豊中市内で活動する学生・若者グループはたくさんあります。彼らが地域で活躍できる場として、活動発表の機会を提供してきました。ユース・セッションではユース世代の交流の場にもなり、地域社会とつながるきっかけとなっています。



トヨカツcinema

市民活動や社会課題について知るきっかけとして、より敷居の低い事業として始まりました。ドキュメンタリー映画をとおして、参加者どうしで語り合うことで、「自分ごと」として考えるきっかけになっています。個人でもふらりと参加できるところも魅力で、今ではリピーターの方も増えています。





映画の内容に関する展示も開催

Cinema

おゆずりぐるり 子ども服リユースコーナー



使わなくなったものを使いたいひとへ。ふらっと立ち寄り、トヨカツを知ってもらうきっかけに繋がっています。



陶器リユースコーナー

Reuse corner



Pinpoint

参加型の勉強会

ピンポイント講座「会計いっしょにやろう会」

市民活動団体がそれぞれ会計資料を持ち込み作業できる自習室形式の場を作りました。後半の交流タイムでは会計の悩みを共有。「わかる！」と共感し合う姿がありました。「教える／学ぶ」の関係だけでない、ともに学び合いながら団体運営を考える機会をめざしています。



これからのビジョン

よりよい社会に！ チームで耕し・育みあう インタープリートヨカツ

可能性と、ともに、とよなか TOYONAKA

私たちトヨカツは、地域という畑を共に耕してくれる仲間を増やすと共に、
インタープリター(地域の翻訳家)として、
あらゆる分野やセクターのつなぎ手となって、よりよい豊中を共創していきます。

あなたの組織の得意や、ご自身の好きを活かしながら、ともにクワを持ち、
肥料をまいて、ふかふかの土をつくり、収穫し、豊かな実りを共に味わえたら幸いです。

